

白岡市高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画策定業務 委託仕様書

1 業務委託名 白岡市高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画策定
業務委託

2 業務委託場所 白岡市内

3 業務委託期間 契約締結日から令和 9 年 3 月 25 日（木）まで

4 業務の目的

本業務は、現行計画が令和 9 年 3 月に期間満了を迎えるに当たり、令和 9 年度を初年度とする「白岡市高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画（以下「第 10 期計画等」という。）」（計画期間：令和 9 年度～令和 11 年度）の計画策定作業を円滑かつ効果的に進めるために実施するものである。

5 業務の内容

【令和 7 年度】

白岡市高齢者等実態調査の実施

(1) アンケート調査

第 10 期計画等の策定に先立ち、高齢者等の実態調査を行う。

調査の設問は、厚生労働省が示す介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の手法により、地域や高齢者の課題等を的確に把握できるものであること。白岡市の高齢者の状況や介護サービスの提供の現状等を的確に把握でき、それらに関する、将来的な問題点や課題の分析に活用できる内容であること。

また、サービス利用者及びその養護者のニーズにあった効果的なサービスの提供等、広い視野での情報が得られるものであるようにすること。

ア 調査方法等

(ア) 調査方法

郵送によるアンケート調査

(イ) 郵送用調査票等の作成

調査票、発送用・返信用封筒、礼状兼催促書を作成し、印刷・製本

及び発送・返信用封筒の作成、封入・封緘作業を行うこと。

なお、調査対象者の宛名ラベル作成のための電子データ（エクセル形式）は委託者が作成し、受託者に提供する。

(㉞) 調査票等の発送

受託者が調査対象者に調査票を発送すること。

なお、発送に係る郵便料は受託者の負担とする。

また、調査票の返信をするための郵便料も受託者の負担とする。

(㉟) 調査票等の回収

返送された紙媒体の調査票の回収を行うこと。ただし、返信先は「白岡市高齢介護課宛て」とし、委託者から受領すること。

イ 調査の種類及び調査件数

(㍿) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 1, 500件（定数）

対象者：令和7年12月1日現在で65歳以上の市民（要介護1～5の認定を受けていない方から無作為抽出）

(㍿) 在宅介護実態調査 約1, 800件

対象者：40歳以上の白岡市の介護保険被保険者で、令和7年12月1日現在、要支援・要介護に認定され、在宅で過ごしている方（(㍿)との重複者は除く）

(㍿) 施設サービス利用者調査 約400件

対象者：白岡市の介護保険被保険者で、令和7年11月に介護保険施設に入所していた方

(㍿) サービス提供事業者調査 約50件

対象者：白岡市内のサービス事業者

(㍿) ケアマネジャー調査 約50件

対象者：白岡市内の居宅介護支援事業所のケアマネジャー

※ 今後、国が示す調査方法に基づき、必要に応じて各調査件数の調整について、別途協議する。

※ 参考として、前回調査回答率は、(㍿)71.4%、(㍿)58.8%、(㍿)53.8%、(㍿)60.0%、(㍿)68.4%である。

ウ 調査票を発送したすべての方に、御礼状を兼ねた「催促状」を郵送すること。

なお、「催促状」の作成及び発送に係る郵便料は、受託者の負担とする。

(2) 提案・提言

(1)のアンケート調査により抽出した問題点・課題を解決するための包括的な提案・提言を行うこと。

- (3) アンケート調査の設問ごとに入力・集計・分析を行うこと。単純集計だけでなく、分析に必要なクロス集計を行い、必要に応じてグラフ化した分析結果及び提案・提言を網羅した報告書を作成し、成果品として提出すること。
なお、被保険者に係るアンケート調査の分析に当たっては、日常生活圏域ごとに集計・分析すること。
- (4) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査について、「見える化」システムへの登録用データを作成し、提出すること。
- (5) 調査方法、調査項目等については、今後、国が示す調査方法に基づき、柔軟に対応すること。

【令和8年度】

第10期計画等の作成

(1) 現況整理

高齢者等実態調査結果に基づき、地域の高齢者を取り巻く現在の状況を整理・分析する。

- ア 高齢者の現況（高齢化率などの基礎データ、高齢者の意識や実態）
- イ 関連施策及び事業実施状況調査（現行計画の評価分析と給付実績分析）
- ウ サービス提供の現況（行政や地域の推進体制、地域の福祉資源や介護機能）
- エ 健康づくり及び介護予防にかかわる地域の現況
- オ 地域包括ケア推進の現況

(2) 計画策定支援

第10期計画等の計画策定の支援を行うこと。

なお、前年度に実施した「白岡市高齢者等実態調査」の集計結果や国が定める指針等を踏まえ、地域包括ケア「見える化」システム等を活用し、分析評価・課題の洗い出しを行うとともに、本市の特性に応じた課題解決のための支援や改善提案を行うこと。

- ア 現行計画の成果及び新計画に位置付ける課題の設定支援
- イ 現行計画の成果を踏まえた基本目標の設定支援
- ウ 新計画に位置付ける課題の解決方策の検討支援
- エ 新計画に位置付ける施策及び事業内容の検討支援
- オ 介護保険の対象となる事業量の推計及び保険料試算
 - ・将来人口推計
 - ・日常生活圏域の再設定に必要なデータ及び条件の整理
 - ・サービス見込量推計

- ・保険料試算
- カ 計画書作成
- ・計画案作成（検討用、公表用、最終案）
- ・計画書印刷製本

※ 今後、国が示す指針等に基づき、必要に応じて計画に記載する内容の調整について、別途協議する。

(3) パブリックコメントに対する支援

- ア 計画案（公表用）の作成及び実施に向けた助言
- イ 住民意見の論点整理及び計画内容への反映

6 会議運営支援等

- (1) 担当事務局との協議・打合せ・助言等 高齢介護課と適宜実施
- (2) 会議資料作成
- (3) 会議への出席
 - ア 白岡市介護保険等運営協議会（2 か年で 8 回程度）
医療関係者、保健関係者、福祉関係者及び公募委員等で組織
 - ・令和 7 年度 3 回程度
 - ・令和 8 年度 5 回程度
 - イ 白岡市高齢者福祉事業推進委員会（2 か年度で 2 回程度）
健康福祉部長及び庁内の関係課長で組織
 - ・令和 8 年度 2 回程度
- (4) 会議録の作成

7 成果品

※各年度の納品時期は協議の上決定する。

【令和 7 年度】

- ・高齢者実態調査報告書（PDF 及び Word 形式）
- ・その他関連データ一式（報告書資料、検討用資料ほか）

【令和 8 年度】

- ・計画書：A4 版、50 部、150 頁程度、表紙本文ともに 1 色刷り、くるみ製本、音声コードあり
- ・概要版：A4 版、500 部、表紙を含め 8 頁、表紙本文ともに 4 色刷り、中綴じ、音声コードあり
- ・計画書及び概要版の電子データ（PDF 及び Word 形式）

- ・その他関連データ一式（報告資料、検討用資料ほか）

8 その他

- (1) 受託者は、個人情報保護法及び白岡市個人情報保護条例を遵守し、業務のため市が提供した個人情報について、受託業務以外に使用しないものとし、第三者に提供してはならない。
- (2) 受託者は、本業務で知り得た情報や市が提供した資料について、業務完了後も目的外に使用し、かつ、外部へ漏えいしてはならない。
- (3) 印刷物、調査結果等本業務受託における成果については、著作権は市に帰属し、受託者は、これらを市以外の第三者に提供してはならない。
- (4) 調査件数等の軽微な増減に伴う契約金額の変更は、原則として行わないものとする。
- (5) 本仕様書に記載のない事項又は疑義が生じた場合は、受託者と市が協議の上決定する。